

法学委員会・経済学委員会・土木工学・建築学委員会合同

知的生産者の公共調達検討分科会（第23期・第12回）
議事要旨（案）

1. 日時 平成29年3月3日（金）10:00～11:30
2. 場所 日本学術会議2階特別室
3. 出席者 仙田満委員（委員長）、福井秀夫委員（副委員長）、南一誠委員（幹事）、
矢田努委員（幹事）、吉野博委員、金本良嗣委員、小澤紀美子委員、木下誠也委員
4. 欠席者 白藤博行委員、永瀬伸子委員、木下勇委員、亙理格委員
5. 記録 矢田努委員
6. 配布資料：
資料1 議事次第
資料2 前回議事要旨（案）
資料3 提言案
資料4 提言チェックシート

参考1 委員名簿
参考2 提言公表までの流れ

7. 議事

議題（1）前回分科会議事要旨の承認について

前回議事要旨（案）を確認し、承認した。

議題（2）提言案についての討議（4）

仙田委員長より、今期、提言を出すにあたり全体の確認をしておくため本日の会議を開催したとの説明がなされた。前回までの議論で基本的な方針は決まっている。査読に回すにあたり、法学委員会の承認は得られている。

- ・ 参考人には事実関係の説明をいただいた。提言に参考人として記載するなら提言を見ていただく。
- ・ 明治会計法制定時に参考にしたフランス、イタリア等は制度を大きく変えていて、価格競争を原則とする国は日本だけになっていることを要旨・背景に書き加えていただけるとよい。
- ・ 価格競争に向かないものとして、品質などを、追記できるとよい。
- ・ 建設費、品質、ビルディングタイプによるが、安い投資で高い効果を上げられるシステムをつくっていく必要がある。
- ・ 設計料は日欧でほぼ同じである。建設コストだけで考えると、安くすると利益が減ることになる。社会システムとして、安くして良いものをどのようにつくっていくかが課題である。

- ・ コンペなどは用語の説明を書き足したい。
- ・ 国立スタジアムについては、書くとする、もう少ししっかりと書きたい。当初のデザインコンペの問題と後のゼネコン2チームの問題は分けて議論するとよい。本来的にいうと建物をつくる時のプログラムがきちっとできないで進み、つくってから指定管理者を募集することとなった。
- ・ 設計の質はデザインだけではないことにも注意して書きたい。説明責任については議会に言及したい。
- ・ 審査委員はそのあとの結果に責任を取らされる。やはり中の人たちがどれだけしっかり仕事をするかが重要である。首長がある程度責任を取っていかないといけない。
- ・ 付録の条例は記載しない。
- ・ 「5. 提言」には箇条書きの前に前文を書きたい。

分科会としては提言を承認し、今後の修正は委員長に一任する。2月いっばいに委員会の承認を得て査読に回し、今期、提言として出せるようにしたい。土木工学・建築学委員会の議決は必要としない（吉野博土木工学・建築学委員会委員長）。したがって、日本学術会議会則27条第2項にもとづき、土木工学・建築学委員会に設置される知的生産者の公共調達検討分科会の議決は、土木工学・建築学委員会の議決となる。

以上